

平成31年度(第2回)認定  
 免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種・教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】様々な問題に対する組織的対応	様々な問題に対する組織的対応の必要性	本講習では、生徒指導における組織的対応に着目している。いわゆる生徒指導体制として、①生徒指導の方針・基準の明確化・具体化、②全ての教職員による共通理解・共通実践、③実効性のある組織・運営のあり方、の観点が必要とされている。演習では、具体的な事例を取り上げ分析する中で、教師個人の省察力を高めながら、同僚教師との連携・協働の実践方法を学ぶ。受講者が実践知と理論知の融合を図りながら、組織的対応の力量を形成する。事例は中学生(小学生が一部)が中心となる。	瀬戸 健一(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年7月6日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭及び養護教諭	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】学校における問題と組織的対応	様々な問題に対する組織的対応の必要性	本講習では、生徒指導における組織的対応に着目している。全ての教職員による共通理解、共通実践、実効性のある組織運営の観点から、同僚教師との連携・協働の実践方法を学ぶ。主に中学校の事例を取り上げ、組織的対応の力量を形成する。	瀬戸 美奈子(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年10月20日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭及び養護教諭	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】「チームとしての学校」を考える～多忙化の解消・同僚性の構築・新たなリーダーシップ～	様々な問題に対する組織的対応の必要性	現在のわが国では、教師の指導力の向上だけでなく、職務の多忙化や教員の孤立化といった教育現場の様々な課題に対処するために、学校組織の総合力を高めることが重要課題となっている。この課題に応えるためには、学校内での教職員の協働文化を形成するだけでなく、学校と地域社会との連携・協力体制を構築し、学校内外の様々な人材や専門家の力を積極的に活用していくこと、すなわち「チームとしての学校」構想を実現することが求められる。本講習では、教育経営学の新しい知見を踏まえながら、これらのテーマについて考察する。	織田 泰幸(教育学研究科准教授)	三重県津市	6時間	平成31年7月21日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】学校における危機管理について	学校における危機管理上の課題	本講習では、学校安全・危機管理について取り上げる。前半は、防犯・不審者対応について事例を紹介しながら考えてみる。また、防災の観点からの話も予定している。後半は、組織活動についてのワークに取り組んだり、学校心理学の枠組みを紹介しながら子どもの援助についても考えてみる。	松浦 均(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月22日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】教員のための授業デザインとカリキュラムマネジメント	免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント	現在、学校現場ではアクティブラーニングやICTの学習利用等が教育課題となっている。米国では、一斉指導やグループ・個別学習の効果・効率・魅力を高めるために、インストラクショナルデザイン(授業設計)の実践研究が盛んであり、授業改善するためのその知見を紹介する。また、教科横断的な視点から教育活動の改善を進めるため、学校でカリキュラムマネジメントにどう取り組むか学んでいく。	須曾野 仁志(教育学研究科教授)	三重県津市	6時間	平成31年8月27日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	25人	平成31年4月5日～平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】学習心理学から考える協同的アクティブラーニング	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	新学習指導要領において、「主体的・対話的で深い学び」(アクティブラーニング)を取り入れることが求められているが、これは「教え」から「学び」へのパラダイムシフトを求めているものである。そのため、「主体的・対話的で深い学び」の真の理解には、人がいかに学ぶかについて理解が重要である。そこで、本講習では「学び」について、科学的な探究を行っている学習心理学の観点から「主体的・対話的で深い学び」について考えたい。特に、主体的・対話的で深い学びの中で「対話的」の部分に着目し、協同による学びを中心に考えていきたい。	中西 良文(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月29日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～平成31年4月19日

平成31年度(第2回)認定  
 免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】教育活動全体を通して組織的・体系的に行うキャリア教育	進路指導及びキャリア教育	キャリア教育は、学校における教育活動全体の中で計画的・組織的に取り組み、イベント的な活動だけで終わらせないようにすることが大切である。キャリアは、子どもの発達段階やその発達課題達成と深く関わりながら段階を追って発達していくものである。これに応じて体系的に取り組む必要がある。この講習では、学ぶことと自己の将来のつながりを見通しながら社会的、職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付けさせるための指導力向上を図る。特に、高校での具体的な取り組みを例に挙げながら講習を行う。	齋藤 俊彰(非常勤講師)	三重県津市	6時間	平成31年7月27日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】学校・家庭・地域の望ましい関係を探る	学校、家庭及び地域の連携及び協働	学校が家庭や地域との連携・協働を求められるようになっていく社会的背景、連携・協働に関わる施策の動向、実践の蓄積といった事柄を取り上げ、学校・家庭・地域の関係を形成する意義と課題を明らかにしていく。その際、教師としていかなる役割を担うのかも確認する。	大日方 真史(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成31年7月6日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】他教科等の関連を考慮する道徳科の授業づくり	道徳教育	教科書による道徳科が小・中学校で開始され、道徳教育の大きな転換期になっている。道徳科は道徳教育の「要」の役割を負っているため、他教科等との関連を考慮した道徳教育の授業構想が重要になる。そこで、教科書教材と他教科・他領域との関係を密にした単元づくりや道徳科の授業づくりなどを、グループ演習等を通して検討・作成する。	市川 則文(教職大学院特任教授)	三重県津市	6時間	平成31年8月22日	小学校 中学校	小学校・中学校の教諭	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】必要に応じて英語の授業を英語で行う技法	英語教育	英語の授業を英語で行うことの必要性、その効果、そしてその具体的な技法及び英語運用能力の伸長の仕方について、ワークショップの要素を取り入れながら身に付ける。授業全てを英語でというスタンスではなく、言語切り替え(code-switching)の重要性にも理解する。また、英語での授業が少ないと思われる現状について触れその原因も探る。	早瀬 光秋(教育学部特任教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月16日	中学校 高等学校	中学校・高等学校英語科担当の教諭	特定しない	6,000円	20人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】多文化共生を目指す異文化理解学習	国際理解及び異文化理解教育	教科教育や総合的な学習の時間では、異文化理解をテーマとした学習が行われてきた。自分の地域とは異なる世界や日本の文化について、共通点と相違点の理解ばかりでなく、それらの背景を思考することで異文化を尊重していく態度や、異文化への対応を判断することで共に生きる態度を意識することができる。 本講習では、学校教育における教科等の授業を想定して、様々な国・地域の異文化の活用事例を紹介し、主に小・中・高において、多文化共生を目指して異文化理解を深める学習を考えていく。	永田 成文(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月30日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】参加・発信型のICT学習利用	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。))等	アクティブラーニングを実現するために、基本となる考え方や学習成果の活用について説明し、コンピュータやネットワーク等の活用について事例を紹介する。さらに、学習者の立場となったことを想定し、フォトムービー、プレゼンテーション、スクラッチプログラミング、スマートフォンやタブレットの活用等、主に演習形式で講習を進めていく。	須曾野 仁志(教育学研究科教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日

平成31年度(第2回)認定  
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】授業づくりの基礎・基本(めあてづくりから主体的・対話的で深い学びへ)	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	授業づくりの基礎・基本について、アクティブ・ラーニングの視点に立っためあてづくりや振り返りの方法等を中心に考察し、実際に学習指導案づくりを通して、主体的・対話的で深い学びにつながるように、それらの機能や意義を習得する。	森脇 健夫(大学院教育学研究科教職高度化専攻教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月22日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】児童が楽しんで学べる外国語活動・外国語指導法	英語教育	児童が外国語(英語)に興味を持って楽しく学べるように、外国語指導の「いろ・は」を学習します。また、外国語指導の土台となっている第二言語習得論も指導法と結び付けて学習します。第二言語習得論は幼児～大人の言語(母国語・第二言語)の習得の過程を学ぶため、学校種を問わずご参加いただけます。また、ICTを活用した外国語の指導法や、話題の「フォニックス」(文字と音との出会い)もご紹介いたします。	大野 恵理(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成31年8月27日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	32人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】幼稚園教育要領等の改訂から幼児教育・保育の現在と未来を考える	学習指導要領の改訂の動向等	幼児教育・保育の新しい要領・指針では、何がどのように変わったのか、改訂・改定の背景には何があり、今後はどのようなことが求められているのか、現場における実践事例をふまえながら解説し、ともに考えあう。なお、本講習は幼小連携の観点から小学校教諭についても対象とする。	富田 昌平(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年9月7日	幼稚園 小学校	幼稚園・小学校の教諭	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】教育相談(いじめおよび不登校への対応を含む)	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	学級担任は、いじめや不登校、学力不振や行動上の問題を抱えた幼児・児童・生徒や、その保護者の教育相談や発達相談に適切に対応しなければならない。それらは、子どもや保護者と方向性を定め、目標設定するよいチャンスでもある。 どのように教育相談を進めればよいのかについて、具体的な事例を紹介しつつ、問題に応じた相談の仕方について解説する。	山口 昌澄(高田短期大学 子ども学科教授) 松浦 直己(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年9月28日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】医療的ケア児の実態と教育支援	学校を巡る近年の状況の変化	インクルーシブ教育システムや合理的配慮のもと、小・中学校において障がいのある児童生徒も普通学級で学ぶようになり、障がいのある児童生徒のなかには、医療的ケアを必要とする者もあり、教師の対応や児童生徒の学び合いの在り方も模索されております。本講習では、合理的配慮の考え方や医療的ケアを要する児童生徒の実態について概説した上で、教育支援の在り方について事例検討を行いながら理解を深めたいと思います。	菊池 紀彦(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年9月28日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】三重県の特別支援教育の課題	学校を巡る近年の状況の変化	2007年に特別支援教育が始まり、10年以上が経過した。近年は、障害を有する児童生徒のみならず、様々な教育的ニーズを有する児童生徒の存在が明らかとなり、適切な対応が求められている。本講習では、三重県におけるこれまでの特別支援教育の取り組みを振り返りながら、直近の事例や課題も紹介しつつ、今後の教育現場に求められるビジョンについて受講者と共に検討したい。	郷右近 歩(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月8日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】学校におけるキャリア教育と起業家教育	進路指導及びキャリア教育	学校における進路指導及びキャリア教育の意味、学校においてキャリア教育が要請されるようになった社会的・経済的背景と若者の職業意識の変化、学校におけるキャリア教育の具体的な方法について講ずるとともに、キャリア教育の一つとしての起業家教育について、そのプログラムと方法を検討し、具体的に事業計画書を作成する。	山根 栄次(非常勤講師)	三重県津市	6時間	平成31年8月22日	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日

平成31年度(第2回)認定  
 免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】法令改正及び国の審議会の状況・学校を巡る近年の状況の変化と『主体的・対話的で深い学び』	学校を巡る近年の状況の変化 法令改正及び国の審議会の状況等	旧教育基本法の制定から新教育基本法への改正までの経緯、教育再生実行会議の発足、その第1次から第10次までの答申の概要、およびその実施状況について講義する。なぜ今、「主体的・対話的で深い学び」が求められるのか。社会観、こども観の変化そして、そこから派生する学力観の変化等から考える。	新田 均(皇學館大学 現代日本社会学部教授) 長澤 貴(鈴鹿大学・鈴鹿短期大学部 教授)	三重県津市	6時間	平成31年7月27日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】医療的ケア児の実態と教育支援	学校を巡る近年の状況の変化	インクルーシブ教育システムや合理的配慮のもと、小・中学校において障がいのある児童生徒も普通学級で学ぶようになりました。障がいのある児童生徒のなかには、医療的ケアを必要とする者もあり、教師の対応や児童生徒の学び合いの在り方も模索されております。本講習では、合理的配慮の考え方や医療的ケアを要する児童生徒の実態について概説した上で、教育支援の在り方について事例検討を行いながら理解を深めたいと思います。	菊池 紀彦(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年10月5日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	20人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】ADHD、自閉症スペクトラム、発達性ディスレクシアの理解と対応について	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	通常学級には何らかの特別な配慮を要する児童・生徒が数%存在する一方で、それらの子どもの特性に応じた支援をしていくことは困難なことが多い。関係する障害について理解を深め、具体的にどのような対応をしたらよいかについて講義する。 可能な限り科学的な評価を重視するため、行動や情緒、医学的なアセスメントについても解説する。	松浦 直己(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年7月21日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】ADHD、自閉症スペクトラム、発達性ディスレクシアの理解と対応について	教育相談(いじめ及び不登校への対応を含む。)	通常学級には何らかの特別な配慮を要する児童・生徒が数%存在する一方で、それらの子どもの特性に応じた支援をしていくことは困難なことが多い。関係する障害について理解を深め、具体的にどのような対応をしたらよいかについて講義する。 可能な限り科学的な評価を重視するため、行動や情緒、医学的なアセスメントについても解説する。	松浦 直己(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年10月20日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】教育活動全体を通して組織的・体系的に行うキャリア教育	進路指導及びキャリア教育	キャリア教育は、学校における教育活動全体の中で計画的・組織的に取り組み、イベント的な活動だけで終わらせないようにすることが大切である。キャリアは、子どもの発達段階やその発達課題達成と深く関わりながら段階を追って発達していくものであるため、それに応じて体系的に取り組む必要がある。この講習では、学ぶことと自己の将来のつながりを見通しながら社会的、職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付けさせるための指導力向上を図る。特に、高校での具体的な取り組みを例に挙げながら講習を行う。	齋藤 俊彰(非常勤講師)	三重県津市	6時間	平成31年9月7日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】多文化共生を目指す異文化理解学習	国際理解及び異文化理解教育	教科教育や総合的な学習の時間では、異文化理解をテーマとした学習が行われてきた。自分の地域とは異なる世界や日本の文化について、共通点と相違点の理解ばかりでなく、それらの背景を思考することで異文化を尊重していく態度や、異文化への対応を判断することで共に生きる態度を意識することができる。 本講習では、学校教育における教科等の授業を想定して、様々な国・地域の異文化の活用事例を紹介し、主に小・中・高において、多文化共生を目指して異文化理解を深める学習を考えていく。	永田 成文(教育学部教授)	三重県津市	6時間	平成31年7月21日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日

平成31年度(第2回)認定  
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等			
三重大学	【選択必修】参加・発信型のICT学習利用	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。)等)	アクティブラーニングを実現するために、基本となる考え方や学習成果の活用について説明し、コンピュータやネットワーク等の活用について実例を紹介する。さらに、学習者の立場となったことを想定し、フォトムービー、プレゼンテーション、スクラッチプログラミング、スマートフォンやタブレットの活用等、主に演習形式で講習を進めていく。	須曾野 仁志(教育学研究科教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月30日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	40人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】授業づくりの基礎・基本(めあてづくりから主体的・対話的で深い学びへ)	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	授業づくりの基礎・基本について、アクティブ・ラーニングの視点に立っためあてづくりや振り返りの方法等を中心に考察し、実際に学習指導案づくりを通して、主体的・対話的で深い学びにつながるように、それらの機能や意義を習得する。	森脇 健夫(大学院教育学研究科教職高度化専攻教授)	三重県津市	6時間	平成31年6月29日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日
三重大学	【選択必修】児童が楽しんで学べる外国語活動・外国語指導法	英語教育	児童が外国語(英語)に興味を持って楽しく学べるように、外国語指導の「い・ろ・は」を学習します。また、外国語指導の土台となっている第二言語習得論も指導法と結び付けて学習します。第二言語習得論は幼児～大人の言語(母国語・第二言語)の習得の過程を学ぶため、学校種を問わずご参加いただけます。また、ICTを活用した外国語の指導法や、話題の「フォニックス」(文字と音との出会い)もご紹介いたします。	大野 恵理(教育学部准教授)	三重県津市	6時間	平成31年10月5日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	32人	平成31年4月5日～ 平成31年4月19日